

# 認定看護師会からのお便り



昨年度は認定看護師の自己紹介をお便りに載せました。  
今年度は認定看護師の活用の方法と連携の実際を紹介します。

精神科外来所属の精神科認定看護師  
関原 亮平 さん

## 1. このようなときに連絡・相談をしてください（PHS：5323）

精神疾患のある患者さんが入院となった、患者さんが興奮して対応に困っている、病気を理由に気力が低下している、不穏時や不眠時の使うタイミングがわからない…などなど、対応で困るようなことがあればいつでも連絡してください。

それと、働いている自分自身が疲れてしまった、食欲がわからない、気力が無いなど、患者さんだけに限らず自分自身のことでも連絡してみてください。話はいくらでも聴きます。抱えてるものを吐き出せば楽になるかもしれません。

自分自身を大切にしてください。

## 2. 関原さんと連携して

多くの方に、話を聞いてもらって楽になったと言っていただいています。

また、そんな考え方もあるんだとか、そうやって物事を見ればいいんだなどの新たな気づきがあったということも言っています。



# 研修会などお知らせ

\* 令和5年度 固定チームナーシング実践報告会1/20(土)8:30~12:30

\* 院内看護研究発表会1/22(月)

\* 看護実践能力を高める研修:「意志決定支援」2/15(木)、「高齢者」2/20



地域医療連携課所属の訪問看護認定看護師

花岡 雅子 さん

## 1. このようなときに連絡・相談をしてください (PHS : 5711)

患者さん・ご家族がご自宅への退院を希望されている…けど、自宅に帰るには壁が高い、どう調整・支援・指導していけばいいかわからない…そんな時は、ぜひ、ご連絡ください。

病気や障がいを持ちながら在宅で生活をする、介護をするヒントや技はそれなりに豊富に持っています。

一緒に退院支援をしていきましょう。

一緒に退院していく患者さん・ご家族の笑顔を観ましょう。

## 2. 地域でやっていること

退院支援をしている傍らで、当院の出張健康教室で、地域でACP（アドバンス・ケア・プランニング）を広げる活動をしています。地域住民の皆様と人生会議（ACPの愛称）をしています。

今年度は、たくさんのお申し込みをいただきました。

また、今までやっていたゲーム編に加えて、今年度からドラマ編の出張健康教室も始めました。



ゲーム編

～参加していただいた方のお言葉～

自分の大切にしたいことを話せるようにしたいと思いました

自分の最期を考える機会となりました

自分らしい過ごし方を考えました

これを機会に家族と話をしてみようと思います

今、生きていることを大切にしようと思います



ドラマ編